

# 2/16 FRI

11:30 受付・サロン  
 12:30 開会式  
 12:45 基調講演  
 14:15 サロン  
 14:30 特別講演  
 15:00 メッセージ  
 15:30~17:45 分科会・地域福祉基礎講座  
 18:30 懇親会

## 12:45 | 基調講演

### 地域でのあたりまえの暮らしを見つめなおす ~100人調査でわかった 母親たちの実態から学ぶ~

講師 **徳丸 ゆき子**さん  
 (大阪子どもの貧困アクショングループ/CPAO 代表)

大阪府生まれ。NPO法人にて不登校、ひきこもり支援に従事した後、2002年より国際協力NGO セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに所属。国内事業を担当。子どもの社会参画、子どもの貧困、東日本大震災復興支援のスタッフを経て、2013年に現団体設立。



## 14:30 | 特別講演

### 歴史から見た人権の課題とセツルメント ~今日の生活・貧困と福祉状況から考える~

講師 **永岡 正己**さん  
 (大阪市地域福祉施設協議会会長  
 日本福祉大学名誉教授)



## 15:00 | メッセージ



講師 **阿部 志郎**さん  
 (日本地域福祉施設協議会  
 名誉会長)

※大地協とは 「特定非営利活動法人 大阪市地域福祉施設協議会」の略称

## 15:30 | 分科会 地域福祉にかかわる私たちの態度を問う

第1分科会	虐待の判断はAI(人工知能)でもできるのか? ~人にしかできないこと~
第2分科会	障がいのある子ども・おとなの地域における自立を支援するとは
第3分科会	多文化共生のまちづくりを考える
第4分科会	子どもの貧困の連鎖を考える
地域福祉基礎講座(入門編)	地域福祉ってなに?セツルメントって何? よくわかる福祉の話

〈第1分科会〉  
**地**域の中で支援するにあたり、高齢者、障がい者、児童など施設の種別に関係なく「虐待」への対応は行われています。それぞれの分野で支援者は「虐待」という言葉と当事者を、どのように捉えて支援しているのでしょうか。人間としてのつながり人格的交流の視点から、事例検討を通して虐待の判断・支援体制の構築・終結までのプロセス、虐待の予防とは何かを考えます。  
 ●ファシリテータ / **廣谷 直樹**さん  
 (大阪：特別養護老人ホームいくとく)

〈第2分科会〉  
**障**がいのある方々への、最近の支援・福祉サービスについてどう感じていますか? 障害者権利条約が批准され制度も創出されました。サービスも充実してきています。しかし、相模原での痛ましい事件のようなことも起こっています。支援者は制度とサービスを組み合わせることで良いのでしょうか? 地域福祉施設や職員がもつ支援者としての価値観について話し、改めて生活を支援することについて深めたいと思います。  
 ●ファシリテータ / **楠 勇**さん  
 (大阪：望之門保育園・大地協障がい児者研究会)

〈第3分科会〉  
**公**私協働で取り組む多文化共生の実践から学びます。青丘社は、在日コリアン多住地域で差別を克服し、共に生きる地域社会に向けた市民活動の拠点として、多様な地域福祉活動に取り

組んでいます。誰もが自分らしく、共に生きることのできる地域社会の実現に向けた学びを深めましょう。  
 ●発題報告 / **三浦 知人**さん (神奈川：青丘社)  
 ●コーディネータ / **金光敏**さん (大阪：コリアNGOセンター)

〈第4分科会〉  
**貧**困とは単に経済的な問題だけではなく、社会との接点が極端に少ない、孤立した生活に陥りやすいといった問題が同時に生じることが少なくありません。困っていても、人に頼れず一人で問題を抱えこんでしまうことや、支援を求めても自己責任と言われがちな風潮の中、自分が傷つかないために支援を求められないということが起きています。貧困に直面する人のためにできることは何か、日々の関わりの中で大切にしていることを共感し合いながら、学びを深めていきたいと思います。  
 ●発題報告 / **植月 智子**さん (大阪：こどもの里)  
 ●コーディネータ / **辻野 晃弘**さん (大阪：育徳園保育所)

〈地域福祉基礎講座“入門編”〉  
**経**験年数の少ない福祉施設職員や学生(高校生や大学生)または、もう一度原点に帰って、地域福祉、セツルメント精神、地域福祉に必要な知識やスキルを学びたい福祉施設職員を対象にした入門講座です。  
 ●話し手 / **増岡 智典**さん (大阪：堺市社会福祉協議会)  
 ●コーディネータ / **佐藤 剛**さん (大阪：大阪市地域福祉施設協議会)

# 2/17 SAT

9:00 分科会報告  
 10:00 サロン 鼎談  
 11:30 まとめ  
 12:00 閉会式  
 13:00~16:00 フィールドワーク

## 10:00 | 鼎談 地域福祉現場で働く3名の語り合い

### 現在におけるセツルメントの意義を語る ~施設も地域住民になる~

見る聴くだけでなく、持ちかえり、なにかしてみることを目標に。面白くなるかどうかはスピーカーだけでなく会場のメンバーのみなさんにもかかっています。

#### ◆スピーカー◆

**五十嵐 美奈**さん (東京：興望館)  
 1972年東京生まれ。1998年に東京都墨田区を拠点とする社会福祉法人興望館地域活動部に入職し、学童クラブやキャンプ事業、学生ボランティア育成、年輩者プログラムを担当。現在は地域活動部コーディネーター兼法人事務局担当。2017年度すみだ地域福祉・ボランティアフォーラム実行委員。



**伊藤 輝人**さん (名古屋：東部地域療育センターぼけっと主事)  
 1973年名古屋生まれ。社会福祉法人名古屋キリスト教社会館「東部地域療育センターぼけっと」に勤務。それまでは同法人「南部地域療育センターそよ風」で2年、「名南ユースセンターACT」で5年、「発達センターちよだ」で11年、2014年に開設した「東部地域療育センターぼけっと」に勤務し4年目。



**西野 伸一**さん (大阪：わかさ保育園 / にしなり☆あそぼパーク project 代表)  
 1973年大阪府生まれ。保育士。社会福祉法人石井記念愛染園「わかさ保育園」主任。それまでは同法人「愛染橋保育園・児童館」で13年、「今池こどもの家」で4年勤務する。「わが町にしなり子育てネット」事務局次長。同ネットが取り組む「にしなり☆あそぼパーク Project」代表。NPO法人子育て運動えん理事。社会問題研究会共同代表。



#### ◆コーディネータ◆

**大川 明宏**さん (大阪：今川学園 / 大地協理事)  
 1975年大阪府生まれ。社会福祉士・保育士。社会福祉法人今川学園キンダーハイム児童発達支援管理責任者。1999年から保育所・今川学園で学童期児童担当として6年、2005年キンダーハイムへ異動6年の勤務を経て、2012年から現職。個人正会員として特定非営利活動法人大阪市地域福祉施設協議会理事。



## 11:30 | まとめ

**岸川 洋治**さん (日本地域福祉施設協議会 会長)

